



衆議院議員各位
参議院議員各位

「親子断絶防止法案」について

全国会議員公開アンケートにご協力をお願いします

「親子断絶防止法案」が親子断絶防止議員連盟において検討されています。

私たちは、議連で検討されている「法案」に危惧を抱いたDV 被害者支援に関わる団体・支援者や弁護士などで構成する「面会交流等における子どもの安心安全を考える全国ネットワーク」です。

この法案の案については、研究者など多くの皆さんが問題点を指摘し、懸念を表明しておられます。

議員の皆様の中には、この「法案」のことをまだご存じない方も多くおられると伺いました。そこで、国会議員の皆様に検討中の法案について是非知っていただきたく、別紙のとおりアンケートを作成いたしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご記入いただき、11月20日までに回答をお寄せくださいますようお願いいたします。

※第一次集約を14日といたします。15日の院内集会で中間集約を発表いたします。

2016年11月10日

「面会交流等における子どもの安心安全を考える全国ネットワーク」

an.an.menkai@gmail.com

<http://nacwc.net/>



「親子断絶防止法案」 全国会議員公開アンケート

回答送付先 FAX 050-3736-8659

e-mail an.an.menkai@gmail.com

11月14日中間集約、11月20日締め切りといたします。

●回答者をご記入ください

国会議員氏名

連絡先 TEL

以下の設問の選択肢をお選びいただき、ご記入の上、ご回答お願いいたします

- ① 「親子断絶法案」（議連で検討中）の内容について
- ア よく理解している イ 法案が検討されていることを知っている
ウ ほとんど知らない
- ② 離婚や別居後、子どもと会うことができない親子の事例があり、この法案が検討されています。一方、以下のような懸念も表明されています。ご意見をお聞かせください。
- ・面会交流における子どもの安全と安心が保障される設計がない
 - ・児童虐待、ドメスティックバイオレンスなどの悪影響が踏まえていない
 - ・子どもの意思を尊重することが書かれていない
 - ・子どもを連れて別居することが問題とされると、DV被害親子が避難できなくなる
 - ・父母が同居や結婚したことがない子ども、再婚家庭の子どもなど、様々な家族形態の子どものことが考慮されていない
- ア 基本的には進めるべき イ 懸念を解消してから法律を作るべき ウ 必要性を検討すべき
エ 分からない

ご協力ありがとうございました。いただいたご回答は、HPに掲載してまいります。

※お問い合わせ先：「面会交流等における子どもの安心安全を考える全国ネットワーク」

an.an.menkai@gmail.com